#### 様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 奈川渡改良
事業主体	国土交通省関東地方整備局

#### ●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性		事業全体: 費用便益比 (B/C) =1.5 (経済的純現在価値 (B-C) =47億円、経済的内部収益率 (EIRR) =6.4%) 残事業 : 費用便益比 (B/C) =1.7 (経済的純現在価値 (B-C) =55億円、経済的内部収益率 (EIRR) =7.2%)

#### ●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
ティの催保 ■ 国営年の年間地準保住時間もび組織を		● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間 :4,007万人・時間/年 渋滞損失時間 :6,0万人・時間/年(3,813万人・時間/年⇒3,807万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について(国道18号信濃町野尻〜信濃町古間) 並行区間等(当該区間)の洗滞損失時間 :7,5万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の洗滞損失削減率 :約15割削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	アルピコ交通バス(松本・上高地線、島々・乗鞍高原線、新島々・白骨温泉線、(特急)松本・高山線、(特急)松 本・新穂高温泉線)
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	高山市、木曽町方面から、松本駅へのアクセスが約2分短縮
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	高山市、木曽町方面から、第三種空港である松本空港へのアクセスが約2分短縮
:	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

都市の再生		
即们的开工	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
	□ 地域高規格道路の位置づけあり	
	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	拠点都市間(長野県松本市役所〜岐阜県高山市役所)のアクセスが約2分短縮
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	■ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	当該区間の5箇所すべてのトンネルで道路構造令の建築限界(側方余裕)が不足しており、特に、4箇所のトンネルでは、大型車のすれ違いが困難な状況であり、急ブレーキをかける車両も多く、交通事故の危険性が高い状況となっているが、当該事業の整備により迂回が可能
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	松本市役所奈川支所~松本市役所へのアクセスが約2分短縮
個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	奈川渡改良の整備により、松本市の市街地方面から上高地への所要時間が約2分短縮
	□ 特別立法に基づく事業である	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当 つ する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全 性の向上が期待できる	
	□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整 備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心でき るくらしの確保	□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又 は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学量、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は挟小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	■ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	松本市から高山市への主要ルートは国道158号線1つなので、当該区間の現道で寸断が起きたとき孤立集落を解消する
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	長野県地域防災計画における緊急輸送道路に位置づけられている
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路である国道158号の現道が通行止めになった場合、当該路線は代替路線としての機能が期待される
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A 路線としての位置づけがある場合)	
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	当該区間の現道には防災危険箇所が11箇所存在し、H13~H26までに4回の通行規制が行われている。そのため、当該整備 による現道の通行規制解消が期待される
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		■ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	当該区間と並行する現道において、幅員6m以下のトンネルが5箇所存在するため、近隣の梓川消防署安曇出張所から奈川 方面への消火活動範囲の拡大が期待される
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:5,678t-C02/年
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定・・・指定なし (推計結果) 評価対象区間:並行区間 排出削減量:18.80t/年、排出削減率:14.20%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車 N O x・P M法対策地域指定・・・指定なし (推計結果) 評価対象区間:並行区間 排出削減量: 0.88t/年、排出削減率: 0.44%削減
		$\square$ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		■ その他、環境や景観上の効果が期待される	現道区間の大型車交通量が大幅に減少されることから、現道沿道環境の大幅な向上が見込まれる
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

# 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・そ の他の別
一般国道158号	奈川渡改良	L=2.2km	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8, 400	2	関東地方整備局

# ① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成27年度	
単純合計	100億円	19億円	119億円
うち残事業分	92億円	19億円	111億円
基準年における 現在価値 (C)	85億円	6. 2億円	91億円
うち残事業分	77億円	6. 2億円	83億円

## ② 便 益

<u> </u>				
	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平 成 27 年 度			
供用年	平 成 35 年 度			
単年便益 (初年便益)	5. 9億円	2. 5億円	0. 24億円	8. 6億円
基準年における 現在価値(B)	94億円	40億円	3. 5億円	138億円
うち残事業分	94億円	40億円	3. 5億円	138億円

### ③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 5
経済的純現在価値(事業全体)	47 億円
経済的内部収益率(事業全体)	6. 4%
費用便益比(残事業)	1. 7
経済的純現在価値 (残事業)	55 億円
経済的内部収益率 (残事業)	7. 2%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## ④ 感 度 分 析 (事業全体)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	8,400(台/日)	±10%	1.4~1.6
事業費	100億円	±10%	1.4~1.7
事業期間	12年	±2年	1.4~1.6

## ④ 感 度 分 析 (残事業)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	8,400(台/日)	±10%	1.5 <b>~</b> 1.8
事業費	92億円	±10%	1.5~1.8
事業期間	7年	±2年	1.5~1.8

## 交通状況の変化

## 事業名: 奈川渡改良(事業全体・残事業)

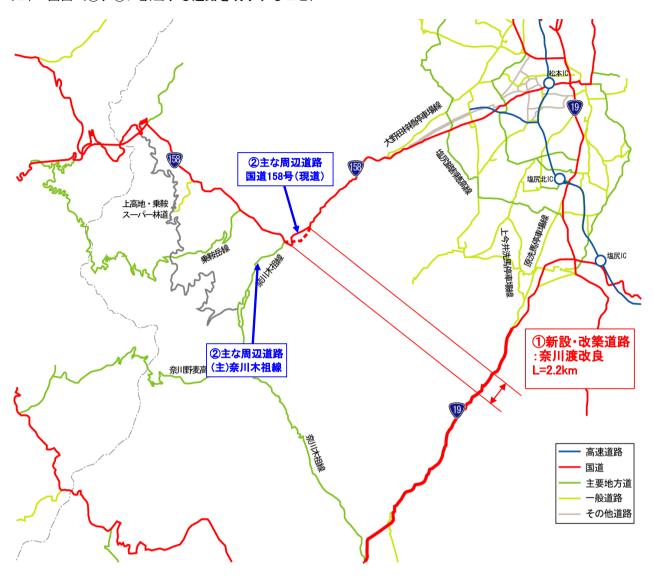
(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道 路:2.2km		交通量※1	[台/日]	-	8, 400
		走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	2
		走行時間費用※3	[億円/年]	-	4. 03
	国道158	交通量	[台/日]	8, 000	-
	号(現 道) : 2.5km	走行時間	[分]	5	-
②主な周		走行時間費用	[億円/年]	7. 16	-
辺道路※4	(主)奈	交通量	[台/日]	500	400
	川木祖 線:	走行時間	[分]	18	18
	11. 2km	走行時間費用 [億円/年]		1. 60	1. 22
③その他道路合計: 2,572.4km		走行時間費用	[億円/年]	4, 096. 52	4, 094. 17

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計: 2,588.3km 走行	時間短縮便益[	[億円/年]	4, 105. 27	4, 099. 41	5. 85		

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

#### (2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



# 費用便益分析の条件

<u>事業名: 奈川渡改良</u> (2)

		項目	チェック欄
	算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局) その他	
		分析対象期間	50年間
4	分析の基本的事項	社会的割引率	4%
	7 W 47 E-17 17 17 17	基準年次	平成27年度
	交通流の	1時点のみ推計	■ (H42)
	推計時点	複数時点での推計	<u> </u>
	JEHI J.M.	整備の有無それぞれで交通流を推計	<u> </u>
	14=1 0.11:10	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無
	推計の状況	いずれかのみ いずれかのみの推計とした理由を記載 の推計の場合	, _ , , , _ ,
	推計に用いた	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H17センサス)
	推研に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
		その他( )	
交		無	
通	開発交通量の 考慮	有	
		考慮した開発交通量(トリップ数)	( )台トリップ/日
推計	<u> </u>	有の場合のみ考慮した理由を記載	
		QーV式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		QーV式と転換率式の併用による配分	
計		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
	配分交通量の	簡易手法	
	推計手法	小規模事業である 簡易手法の 小規模事業である	
		採択理由   四间部海岸部で併行退路が少ない	
		その他( )	
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
		その他( )	
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	
分 推   が 単   の 単   配 ・	速度設定の 考え方	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	カんり	最終配分の速度	
通 流 推		採用理由を記載	
		その他( )	

(3	<u>/</u>		<b>万</b> 日	イー…与細
		1+	項目	チェック欄
		考慮しない		
		考慮する	T	
	休日交通の		面的に考慮	
	影響	考慮する	対象路線のみ考慮	
	ボン 目	場合のみ	採用した休日係数	( ) %
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えた	うを記載
		考慮しない		
		考慮する	T	
	災害等による		採用した通行止め日数	()日
	通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載	
	影響	考慮する		
	ボン 目	場合のみ	とり止め交通を考慮する	
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合し	はその考え方を記載
				_
		考慮しない		
		考慮する		
	# #B ± \Z =		採用した冬期日数	()日
便	冬期交通の 影響	考慮する	採用した冬期日数の考え方を記載	
益				
の		場合のみ	冬期の走行速度と交通容量の関係	
算			設定の考え方を記載	
定	ナダオザコの		┃ ■種別走行台キロの伸び率による設定	_
	交通流推計の	プロック別・耳		
	時点以外の		ビスニュアルのはたは田	
	古括则吐胆		ボマニュアルの値を使用 た 焼き 使用	
İ	車種別時間 価値原単位	独自に設定し		
	温温原果型			
		弗田庙光八+	チフェーマルの値を使用	
	   車種別走行	貧用使益分析	折マニュアルの値を使用 た値を使用	
	□ 単性別定行 経費原単位	は日に改正し	ルに 他 で 使 用	
	在复况平位			
		古古八学士	の有無を考慮	
	文通事故减少   便益算定		の有無を考慮 の有無を考慮しない	
			ソイ ボグケ 思しない	
	た17时间短袖・た   行経費減少・交通	考慮しない		
	事故減少以外の便		算出根拠を添付すること)	
	事成減少以外の使 益	(方思の物口、	井山1以だらがいする(	
	その他			

事業名: 奈川渡改良 (4)

			項目	チェック欄
		詳細事業計画	国による値を採用	
	事業費	標準投資パタ		
		その他(概略	事業計画による値を採用	
	維持管理費	維持管理費の設		
			<u>管轄する事務所における直轄国道の維持管理費</u>	実績に基づき算出
	雪寒費	積雪地域また	こは寒冷地域である	
弗		考慮しない		
費用		考慮する		
の	\\ =±\ <del>\\</del>		事業費を考慮	
算定	当該道路整備が		維持管理費を考慮	
定	行われない場合 の費用	考慮する	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を	を記載(対策内容、費用等)
	の負用	場合のみ		
	7 0 114			
	その他			
1	その他			
7.				
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
		•••••		

### 費用の現在価値算定表

箇所名:奈川渡改良(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 単価(億円) 延長(km) 単純価値(億円)

					0.186	2.2	0.41	
		割戻率	GDP	事業費			費(億円)	
年次	年度	可大十	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
-12年目	H 23	1.1699	92.1	0.48	0.55	一作品	ジロ画匠	
<u> </u>	H 24	1.1249	91.3	0.40	0.64			
	H 25	1.0816	91.1	1.91	2.07			
	H 26	1.0400	91.1	1.85	1.93			
	H 27	1.0000	91.1	3.26	3.26			
				9.54	9.17			
		0.9615	91.1					
<u> </u>	H 29	0.9246	91.1	5.09	4.71			
<u> </u>	H 30	0.8890	91.1	6.02	5.35			
<u> </u>	H 31	0.8548	91.1	14.64	12.51			
一3年目	H 32	0.8219	91.1	16.37	13.46			
<u> </u>	H 33	0.7903	91.1	25.00	19.76			
——1年目 ## B B # 1/5 / 2/2	H 34	0.7599	91.1	15.34	11.66	0.00	0.00	
供用開始年次	H 35	0.7307	91.1			0.38	0.28	
1年目	H 36	0.7026	91.1			0.38	0.27	
2年目	H 37	0.6756	91.1			0.38	0.26	
3年目	H 38	0.6496	91.1			0.38	0.25	
4年目	H 39	0.6246	91.1			0.38	0.24	
5年目	H 40	0.6006	91.1			0.38	0.23	
6年目	H 41	0.5775	91.1			0.38	0.22	
7年目	H 42	0.5553	91.1			0.38	0.21	
8年目	H 43	0.5339	91.1			0.38	0.20	
9年目	H 44	0.5134	91.1			0.38	0.19	
10年目	H 45	0.4936	91.1			0.38	0.19	
11年目	H 46	0.4746	91.1			0.38	0.18	
12年目	H 47	0.4564	91.1			0.38	0.17	
13年目	H 48	0.4388	91.1			0.38	0.17	
14年目	H 49	0.4220	91.1			0.38	0.16	
15年目	H 50	0.4057	91.1			0.38	0.15	
16年目	H 51	0.3901	91.1			0.38	0.15	
17年目	H 52	0.3751	91.1			0.38	0.14	
18年目	H 53	0.3607	91.1			0.38	0.14	
19年目	H 54	0.3468	91.1			0.38	0.13	
20年目	H 55	0.3335	91.1			0.38	0.13	
21年目	H 56	0.3207	91.1			0.38	0.12	
22年目	H 57	0.3083	91.1			0.38	0.12	
23年目	H 58	0.2965	91.1			0.38	0.11	
24年目	H 59	0.2851	91.1			0.38	0.11	
25年目	H 60	0.2741	91.1			0.38	0.10	
26年目	H 61	0.2636	91.1			0.38	0.10	
27年目	H 62	0.2534	91.1			0.38	0.10	
28年目	H 63	0.2437	91.1			0.38	0.09	
29年目	H 64	0.2343	91.1			0.38	0.09	
30年目	H 65	0.2253	91.1			0.38	0.09	
31年目	H 66	0.2166	91.1			0.38	0.08	
32年目	H 67	0.2083	91.1			0.38	0.08	
33年目	H 68	0.2003	91.1			0.38	0.08	
34年目	H 69	0.1926	91.1			0.38	0.07	
35年目	H 70	0.1852	91.1			0.38	0.07	
36年目	H 71	0.1780	91.1			0.38	0.07	
37年目	H 72	0.1712	91.1			0.38	0.06	
38年目	H 73	0.1646	91.1			0.38	0.06	
39年目	H 74	0.1583	91.1			0.38	0.06	
40年目	H 75	0.1522	91.1			0.38	0.06	
41年目	H 76	0.1463	91.1			0.38	0.06	
42年目	H 77	0.1407	91.1			0.38	0.05	
43年目	H 78	0.1353	91.1			0.38	0.05	
44年目	H 79	0.1301	91.1			0.38	0.05	
45年目	H 80	0.1251	91.1			0.38	0.05	
46年目	H 81	0.1203	91.1			0.38	0.05	
47年目	H 82	0.1157	91.1			0.38	0.04	
48年目	H 83	0.1112	91.1			0.38	0.04	
49年目	H 84	0.1069	91.1	-0.20	-0.02	0.38	0.04	
合計				99.87	85.04	18.94	6.19	
-		_						
単純事業費計				100.07		18.94		

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

#### 費用の現在価値算定表

箇所名: 奈川渡改良(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 延長(km)

単純価値(億円

単価(億円)

					0.186	2.2	0.41	
		割戻率	GDP	事業費		維持管理		
年次	年度		デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
-7年目	H 28	0.9615	91.1	9.54	9.17			
一6年目	H 29	0.9246	91.1	5.09	4.71			
-5年目	H 30	0.8890	91.1	6.02	5.35			
一4年目	H 31	0.8548	91.1	14.64	12.51			
一3年目	H 32	0.8219	91.1	16.37	13.46			
-2年目	H 33	0.7903	91.1	25.00	19.76			
一1年目	H 34	0.7599	91.1	15.34	11.66			
供用開始年次	H 35	0.7307	91.1			0.38	0.28	
1年目	H 36	0.7026	91.1			0.38	0.27	
2年目	H 37	0.6756	91.1			0.38	0.26	
3年目	H 38	0.6496	91.1			0.38	0.25	
4年目	H 39	0.6246	91.1			0.38	0.24	
5年目	H 40	0.6006	91.1			0.38	0.23	
6年目	H 41	0.5775	91.1			0.38	0.22	
7年目	H 42	0.5553	91.1			0.38	0.21	
8年目	H 43	0.5339	91.1			0.38	0.20	
9年目	H 44	0.5134	91.1			0.38	0.19	
10年目	H 45	0.4936	91.1			0.38	0.19	
11年目	H 46	0.4746	91.1			0.38	0.18	
12年目	H 47	0.4564	91.1			0.38	0.17	
13年目	H 48	0.4388	91.1			0.38	0.17	
14年目	H 49	0.4220	91.1			0.38	0.16	
15年目	H 50	0.4057	91.1			0.38	0.15	
16年目	H 51	0.3901	91.1			0.38	0.15	
17年目	H 52	0.3751	91.1			0.38	0.14	
18年目	H 53	0.3607	91.1			0.38	0.14	
19年目	H 54	0.3468	91.1			0.38	0.13	
20年目	H 55	0.3335	91.1			0.38	0.13	
21年目	H 56	0.3207	91.1			0.38	0.12	
22年目	H 57	0.3083	91.1			0.38	0.12	
23年目	H 58	0.2965	91.1			0.38	0.11	
24年目	H 59	0.2851	91.1			0.38	0.11	
25年目	H 60	0.2741	91.1			0.38	0.10	
26年目	H 61	0.2636	91.1			0.38	0.10	
27年目	H 62	0.2534	91.1			0.38	0.10	
28年目	H 63	0.2437	91.1			0.38	0.09	
29年目	H 64	0.2343	91.1			0.38	0.09	
30年目	H 65	0.2253	91.1			0.38	0.09	
31年目	H 66	0.2166	91.1			0.38	0.08	
32年目	H 67	0.2083	91.1			0.38	0.08	
33年目	H 68	0.2003	91.1			0.38	0.08	
34年目	H 69	0.1926	91.1			0.38	0.07	
35年目	H 70	0.1852	91.1			0.38	0.07	
36年目	H 71	0.1780	91.1			0.38	0.07	
37年目	H 72	0.1712	91.1			0.38	0.06	
38年目	H 73	0.1646	91.1			0.38	0.06	
39年目	H 74	0.1583	91.1			0.38	0.06	
40年目	H 75	0.1522	91.1			0.38	0.06	
41年目	H 76	0.1463	91.1			0.38	0.06	
42年目	H 77	0.1407	91.1			0.38	0.05	
43年目	H 78	0.1353	91.1			0.38	0.05	
44年目	H 79	0.1301	91.1			0.38	0.05	
45年目	H 80	0.1251	91.1			0.38	0.05	
46年目	H 81	0.1203	91.1			0.38	0.05	
47年目	H 82	0.1157	91.1			0.38	0.04	
48年目	H 83	0.1112	91.1			0.38	0.04	
49年目	H 84	0.1069	91.1	0.00	0.00	0.38	0.04	
合 計				92.00	76.61	18.94	6.19	
単純事業費計				92.00		18.94		
于 <b>代</b> 尹木貝引				92.00		10.94		

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

#### 便益の現在価値算定表

箇所名:奈川渡改良(事業全体·残事業)

					1	GDP	四川山、水川城公区(千木上門 (八千木)											合	計		
	年度総走行台キロの年次別伸び率				率	割戻率	デブレータ						走行経費減少便益(億円)					事故減少	便益(億円)	- V A - I	(億円)
年次	(基準年) H27	乗用車類		陸ブロック) 一善通貨物	全 車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	(3)	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値割引率4%
供用開始年次	H 35	0. 99776	0.99076	0.99914	0.99686	0.7307	91.1	1.62	0.24	4.06	5.92	4.32	0.19	0.01	2.26	2.46	1.80	0.24	0.17	8.62	
1年目	H 36	0. 99775	0. 99067	0. 99914	0. 99685	0.7026	91.1	1.61	0.24	4.06	5.91	4.15	0.19	0.01	2.26	2.46	1.73	0.23	0.16	8.60	
2年目	H 37	0. 99775	0. 99059	0.99914	0. 99684	0.6756	91.1	1.61	0.24	4.05	5.90	3.99	0.19	0.01	2.25	2.46	1.66	0.23	0.16	8.59	
3年目	H 38	0. 99774	0.99050	0.99914	0.99683	0.6496	91.1	1.61	0.23	4.05	5.89	3.83	0.19	0.01	2.25	2.45	1.59	0.23	0.15	8.58	5.57
4年目	H 39	0. 99774	0. 99041	0.99914	0.99682	0.6246	91.1	1.60	0.23	4.05	5.88	3.67	0.19	0.01	2.25	2.45	1.53	0.23	0.15	8.57	
5年目	H 40	0. 99773	0. 99031	0. 99914	0. 99681	0.6006	91.1	1.60	0.23	4.04	5.87	3.53	0.19	0.01	2.25	2.45	1.47	0.23	0.14	8.55	
6年目	H 41	0. 99773	0. 99022	0.99914	0. 99680	0.5775	91.1	1.60	0.23	4.04	5.86	3.39	0.19	0.01	2.25	2.45	1.41	0.23	0.13	8.54	
7年目	H 42	0. 99091	0. 99371	1.00161	0. 99286	0.5553	91.1	1.59	0.22	4.04	5.85	3.25	0.19	0.01	2.24	2.44	1.36	0.23	0.13	8.53	
8年目 9年目	H 43 H 44	0. 99083	0. 99368	1.00160	0. 99281	0.5339	91.1 91.1	1.58 1.56	0.22 0.22	4.04 4.05	5.84 5.83	3.12 3.00	0.19 0.18	0.01	2.25 2.25	2.45 2.45	1.31 1.26	0.23 0.23	0.12 0.12	8.52 8.51	
10年目	п 44 Н 45	0. 99074 0. 99066	0. 99363 0. 99359	1. 00160 1. 00160	0. 99275 0. 99270	0.4936	91.1	1.55	0.22	4.05	5.83	2.88	0.18	0.01	2.25	2.45	1.20	0.23	0.12	8.50	
11年日	п 43 Н 46	0. 99057	0. 99355	1.00160	0. 99270	0.4936	91.1	1.53	0.22	4.05	5.82	2.76	0.18	0.01	2.25	2.45	1.16	0.23	0.11	8.49	
12年目	H 47	0. 99048	0. 99351	1. 00159	0. 99259	0.4564	91.1	1.52	0.22	4.07	5.81	2.65	0.18	0.01	2.26	2.45	1.10	0.22	0.11	8.48	
13年目	H 48	0. 99039	0. 99347	1. 00159	0. 99254	0.4388	91.1	1.51	0.22	4.07	5.80	2.54	0.18	0.01	2.27	2.46	1.08	0.22	0.10	8.47	
14年目	H 49	0. 99029	0. 99343	1. 00159	0. 99248	0.4220	91.1	1.49	0.21	4.08	5.79	2.44	0.18	0.01	2.27	2.46	1.04	0.22	0.09	8.46	
15年目	H 50	0. 99020	0. 99338	1. 00159	0. 99243	0.4057	91.1	1.48	0.21	4.09	5.78	2.34	0.17	0.01	2.27	2.46	1.00	0.22	0.09	8.45	
16年目	H 51	0. 99010	0. 99334	1. 00158	0. 99237	0.3901	91.1	1.46	0.21	4.09	5.77	2.25	0.17	0.01	2.28	2.46	0.96	0.22	0.08	8.45	3.29
17年目	H 52	0. 99000	0. 99329	1.00158	0. 99231	0.3751	91.1	1.45	0.21	4.10	5.76	2.16	0.17	0.01	2.28	2.46	0.92	0.21	0.08	8.44	3.16
18年目	H 53	0.98990	0. 99325	1.00158	0. 99225	0.3607	91.1	1.43	0.21	4.11	5.75	2.07	0.17	0.01	2.28	2.46	0.89	0.21	0.08	8.43	
19年目	H 54	0. 98980	0. 99320	1.00158	0. 99219	0.3468	91.1	1.42	0.21	4.11	5.74	1.99	0.17	0.01	2.29	2.47	0.86	0.21	0.07	8.42	
20年目	H 55	0. 98969	0. 99316	1. 00157	0. 99213	0.3335	91.1	1.40	0.21	4.12	5.73	1.91	0.17	0.01	2.29	2.47	0.82	0.21	0.07	8.41	
21年目	H 56	0. 98958	0. 99311	1.00157	0. 99206	0.3207	91.1	1.39	0.21	4.13	5.72	1.83	0.16	0.01	2.29	2.47	0.79	0.21	0.07	8.40	
22年目	H 57	0. 98948	0. 99306	1.00157	0. 99200	0.3083	91.1	1.38	0.20	4.13	5.71	1.76	0.16	0.01	2.30	2.47	0.76	0.21	0.06	8.39	
23年目	H 58	0. 98936	0. 99301	1.00157	0. 99194	0.2965	91.1	1.36	0.20	4.14	5.70	1.69	0.16	0.01	2.30	2.47	0.73	0.20	0.06	8.38	
24年目 25年目	H 59 H 60	0. 98925 0. 98913	0. 99296	1.00156	0. 99187	0.2851	91.1 91.1	1.35 1.33	0.20	4.15 4.15	5.69 5.68	1.62 1.56	0.16 0.16	0.01	2.30 2.31	2.48 2.48	0.71 0.68	0.20 0.20	0.06 0.05	8.37 8.36	
25年日	H 61	0. 98913	0. 99291 0. 99286	1. 00156 1. 00156	0. 99180 0. 99174	0.2741	91.1	1.32	0.20	4.15	5.67	1.50	0.16	0.01	2.31	2.48	0.65	0.20	0.05	8.35	
27年目	H 62	0. 98889	0. 99281	1.00156	0. 99174	0.2534	91.1	1.30	0.20	4.16	5.67	1.44	0.15	0.01	2.32	2.48	0.63	0.20	0.05	8.34	
28年目	H 63	0. 98876	0. 99276	1.00155	0. 99160	0.2437	91.1	1.29	0.20	4.17	5.66	1.38	0.15	0.01	2.32	2.48	0.61	0.20	0.05	8.33	
29年目	H 64	0. 98864	0. 99271	1.00155	0. 99153	0.2343	91.1	1.27	0.19	4.18	5.65	1.32	0.15	0.01	2.32	2.48	0.58	0.19		8.32	
30年目	H 65	0. 98851	0. 99265	1. 00155	0. 99145	0.2253	91.1	1.26	0.19	4.18	5.64	1.27	0.15	0.01	2.33	2.49	0.56	0.19	0.04	8.32	1.87
31年目	H 66	0. 98837	0. 99260	1.00155	0. 99138	0.2166	91.1	1.25	0.19	4.19	5.63	1.22	0.15	0.01	2.33	2.49	0.54	0.19	0.04	8.31	1.80
32年目	H 67	0. 98824	0. 99254	1.00154	0. 99131	0.2083	91.1	1.23	0.19	4.20	5.62	1.17	0.14	0.01	2.33	2.49	0.52	0.19	0.04	8.30	1.73
33年目	H 68	0. 98810	0. 99249	1.00154	0. 99123	0.2003	91.1	1.22	0.19	4.20	5.61	1.12	0.14	0.01	2.34	2.49	0.50	0.19		8.29	
34年目	H 69	0. 98795	0. 99243	1.00154	0. 99115	0.1926	91.1	1.20	0.19	4.21	5.60	1.08	0.14	0.01	2.34	2.49	0.48	0.19	0.04	8.28	
35年目	H 70	0. 98781	0. 99237	1.00154	0. 99107	0.1852	91.1	1.19	0.19	4.22	5.59	1.04	0.14	0.01	2.34	2.50	0.46	0.18		8.27	
36年目	H 71	0. 98766	0. 99231	1.00154	0. 99099	0.1780	91.1	1.17	0.18	4.22	5.58	0.99	0.14	0.01	2.35	2.50	0.44	0.18	0.03	8.26	
37年目 38年目	H 72 H 73	0. 98750	0. 99225	1.00153	0. 99091	0.1712 0.1646	91.1 91.1	1.16 1.14	0.18 0.18	4.23 4.24	5.57 5.56	0.95 0.92	0.14 0.13	0.01	2.35 2.36	2.50 2.50	0.43 0.41	0.18 0.18	0.03	8.25 8.24	
38年日	H 74	0. 98734 0. 98718	0. 99219 0. 99213	1. 00153 1. 00153	0. 99083 0. 99074	0.1583	91.1	1.14	0.18	4.24	5.55	0.92	0.13	0.01	2.36	2.50	0.41	0.18	0.03	8.24 8.23	
40年目	п 74 Н 75	0. 98718	0. 99213	1. 00153	0. 99074	0.1522	91.1	1.13	0.18	4.24	5.54	0.84	0.13	0.01	2.36	2.50	0.40	0.18	0.03	8.22	
41年目	H 76	0. 98684	0. 99201	1. 00153	0. 99057	0.1322	91.1	1.12	0.18	4.25	5.53	0.84	0.13	0.01	2.37	2.50	0.38	0.18	0.03	8.21	
42年目	H 77	0. 98667	0. 99194	1. 00152	0. 99048	0.1407	91.1	1.10	0.18	4.26	5.52	0.78	0.13	0.01	2.37	2.51	0.37	0.17	0.03	8.20	
43年目	H 78	0. 98649	0. 99188	1.00152	0. 99039	0.1353	91.1	1.07	0.17	4.27	5.51	0.75	0.13	0.01	2.37	2.51	0.34	0.17	0.02	8.20	
44年目	H 79	0. 98630	0. 99181	1.00152	0. 99029	0.1301	91.1	1.06	0.17	4.28	5.51	0.72	0.12	0.01	2.38	2.51	0.33	0.17	0.02	8.19	
45年目	H 80	0. 98611	0. 99174	1. 00151	0. 99020	0.1251	91.1	1.04	0.17	4.28	5.50	0.69	0.12	0.01	2.38	2.51	0.31	0.17	0.02	8.18	
46年目	H 81	0. 98592	0. 99167	1.00151	0. 99010	0.1203	91.1	1.03	0.17	4.29	5.49	0.66	0.12	0.01	2.38	2.52	0.30	0.17	0.02	8.17	
47年目	H 82	0. 98572	0.99160	1.00151	0.99000	0.1157	91.1	1.01	0.17		5.48	0.63	0.12	0.01	2.39	2.52	0.29	0.16		8.16	
48年目	H 83	0. 98551	0. 99153	1.00151	0. 98990	0.1112	91.1	1.00	0.17	4.30	5.47	0.61	0.12	0.01	2.39	2.52	0.28	0.16	0.02	8.15	
49年目	H 84	0. 98530	0. 99146	1. 00150	0. 98980	0.1069	91.1	0.98	0.17	4.31	5.46	0.58	0.12	0.01	2.39	2.52	0.27	0.16	0.02	8.14	
合 計								66.68	10.03	207.72	284.43	94.04	7.85	0.62	115.48	123.95	40.28	10.04	3.47	418.41	137.80